

かさま 社協だより

No.25



編集・発行 2014.12.22

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730
E-mail info@kasama-syakyo.jp URL http://www.kasama-syakyo.jp/



お手製のワンピースを前に 安田たかさん…98歳（友部地区）

もくじ

- ① 茨城県社会福祉大会から 2
- ② 今が幸せ私の人生
三世代交流敬老お祝い会 3
- ③ みんなでささえ合って
～敬老祝賀会～ 4～5
- ④ ボランティアセンターだより 6～7
- ⑤ お知らせ 8



この広報誌は共同募金の配分金を受けています。

第64回 茨城県社会福祉大会

市内のボランティア19団体と
個人23人が表彰される

10月16日、小美玉市小川文化センター・アピオスで第64回の茨城県社会福祉大会が開催されました。

オープニングアトラクションとして、玉里保育園&ルンビニー学園幼稚園マーチングバンドによる演奏が行われ、大会出席者を歓迎いたしました。

大会が宣言されると、宝井琴桜さんの講演会の後、式典があり、社会福祉の発展に功績のあった、561個人・団体に感謝状と表彰状が授与されました。

本市関係者を紹介します。

(順不同・敬称略)

茨城県知事表彰

民生委員・児童委員

阿部 幸雄

社会福祉施設職員

伊王野睦子 大沢保育園

社会福祉援助功労者

お便りがかり ボランティア

配食サービスマイルの会

配食サービスマイルの会

配食サービスマイルの会



点字の会まごころ ボランティア

配送ボランティア

四つ葉のクローバー

紙芝居いろは

手話サークルともし灯

トワイライト

災害・救済ボランティア

友援の会

宍戸苑散歩ボランティア

あひるの会

収集ボランティア

スタンプありんこ

宍戸苑デイサービス

バザー夢工房

めじろテニスクラブ 尚生会

原田 衛

社会福祉自立更生者

根本 和一 須藤 泰子

茨城県社会福祉協議会会長表彰

社会福祉協議会役員

関 一雄 社協評議員

櫻村ふみ江

菊地 寿代

藤井 敬一

社会福祉施設役員

大月 政明 尚生会

社会福祉施設職員

成田 順子 たらぎ保育園

郡司 美香 いなだ保育所

青山 澄子 豊ヶ丘デイサービス

川野辺弘子

大島 宏美

相田 衣子

高橋 由紀

山田 幸子

有馬 幹子

矢板 達夫

ボランティア(団体)

南雲 幸子 さまグリーンウツ

ハーモニークセセラギ

夢工房いわま

すこやかシルバー

健康体操の会

傾聴ほほえみの会

自立更生者

黒澤 忠志 萩谷 守



記念講演 講師 宝井 琴桜さん

演題 「講談で語るみんなで支える高齢社会」



講演は、男の話芸というもので、46年前までは女性はいなかった。宝井琴桜(たからいきんおう)さんは五代目宝井馬琴の門下生として、男性の中で苦勞をしたとのこと。講演の内容は、東京下町向島界隈に住んでいる、山下勝蔵さん宅(本人は民間企業を退職、母は86歳、妻シゲ子さんは専業主婦)を例に挙げ、勝蔵さんが、地域にデビューし男女共同参画に目覚めてゆく姿を講談で語りました。

は冷蔵庫にあるものを食べておいてちょうだい」と言って、議会の傍聴に出かけていった。

勝蔵さんの地域デビュー

昼食後、勝蔵さんは仕事もなく、テレビを見ていたが飽きて散歩に出る。公園で休んでいると、一人のお年寄りがフラフラとやってきて、池に落ちそうになる。この老人を自宅まで送り届けると、出てきた主婦は「おじいちゃん、どこに行ってたの、心配してたのよ!」と迎え入れる。勝蔵さんは、お礼をいう主婦に会釈をして、わかれを告げ元の公園に戻る。

この後、会社人間だった勝蔵さんは、いろいろな体験を重ね、先輩達に教えられながら、高齢社会を支える一員として、成長していく様子が語られました。(調)

勝蔵さんの退職初期

ある日、地域活動をしているシゲ子さんが、出かけようとする時、勝蔵さんは「どこに行くの」「何時に帰る」「お昼はどうなる」と問いかける。これに対して、シゲ子さんは「あなたの定年退職は、私の定年退職でもあるのよ。お昼

講師・宝井琴桜さんのプロフィール

秋田県横手市出身。1969年、五代目宝井馬琴門下生となる。東京市初真打ちに昇進。東京市文化功労賞を受賞。秋田県横手市他、講談の伝説や歴史上女性として自作自演。特に、現代女性問題を楽しく語る力に力をいれている。

今が幸せ 私の人生

— 洋裁と小物作りに生きがいを —



友部地区平町にお住まいの安田たかさんは、大正5年3月18日生まれで98歳になり、3人の子どもにも恵まれて大正・昭和・平成と激動の時代を生きてきました。ご主人は若くして亡くなり、今はお嫁さん、お孫さん家族と暮らしています。

たかさんの趣味は洋裁と小物作りで、習ったことがないのにもかかわらず古い着物をリメイクしてワンピースに仕立て、敬老会やお出かけする時に着て行くそうです。とても自己流とは思えず、すてきな出来栄えにびっくりです。小物作りでは、四角の布が



小物作り(袋)の折り方を説明するたかさん

あればいろんな折り方で袋を作り、人にさし上げるのも楽しみで、喜んだ顔を見るのが何よりうれしいとのこと。



愛用した自慢のリュックサック

ご自慢の作品はリュックサックで、隣の部屋から沢山見せてくださり、特に大きな物は「20年間通い続けた温泉へ出かける時に、必ず持って行ったのよ」と懐かしそうに話されていました。

食事では、臭いの強いものは好きではなく、腹八分目でほかは何でも食べるとのこと。一緒に暮らすお嫁さんには「何でもやってくれてほんとうにありがたいです。今が私の人生で一番幸せでしょうか」と言って、穏やかな心で過ごされているのが印象的でした。

(関)

笠間地区

三世交代交流敬老お祝い会

こうゆう会 会長 小堀 晃

平成16年9月5日9区(荒町)に、こうゆう会が発足し今年で10年を迎えました。

10回目のこうゆう会主催の「三世交代交流敬老お祝い会」が、9月14日(日)に、新しい会場(笠間公民館)にて行われました。当日は晴天に恵まれ、さわやかな秋晴れのなか、実施いたしました。

式典では、市長公室長、社協笠間支所長のお祝いの挨拶をいただきありがとうございます。

式典のなかで、4年生と6年生のお孫さんからおじいちゃんおばあちゃんへお手紙のプレゼントがあり、皆さんニコニコして聞いていました。

式典のあと、笠間警察署生活安全課長から新聞やテレビ等で騒がれている「ニセ電話詐欺」や「カード詐欺」について、被害にあわないための講話をわかりやすく話しをしてくださいました。

また、交通課長からは高齢者の交通事故が多発しているなか「交通事故にあわないた

めに」と題し、注意点やいろいろな反射材等を見せていただき、使い方などの説明もありました。皆さん熱心に聴いており、時々うなずき感心されている様子でした。

これからの「こうゆう会の課題」は、集会する場所がありませんので今までのような「カラオケ」や「お茶飲み会」等は出来ませんが、会員皆様と一緒に顔を合わせられるような場を作っていただきたいと思えます。

それには会員一人ひとりのご協力が不可欠です。ですのでよろしくお願ひ申し上げます。



子どもたちとハイポーズ

ちょっとい話

近代から現代社会にかけて人の睡眠時間は、著しく減少しています。これは電気の発明により夜更かしをするようになったせいと思われまふ。いったい人の睡眠時間はどれほどあれば良いのか諸説ありますが、夜の睡眠時間を補うために昼寝は効果的です。

報道によると、何年前よりある高校では、昼食後窓のカーテンを閉めて強制的に昼寝をさせるそうです。その結果、学力が向上し入試成績が上がったといえます。また、職場においても昼寝をして午後の仕事を能率的にすすめるうとしていゑ会社もあります。ただし横になって、長時間寝てはいけません。かえって体がだるくなったり、夜眠れなくなり逆効果です。体を壁や椅子に寄りかかって寝るか、机に顔を伏せて寝るくらいがちょうど良いようです。それにしては補助的なのものです。夜の10時〜2時は特に睡眠のゴールデンタイムといわれています。この時間をはさんで睡眠をとるようにしましょう。

(荒川)



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

ささえ合って 祝賀会～



今年度の敬老祝賀会が、各地区においてそれぞれ盛大に開催されました。
式典のあと、岩間地区の日吉町では、恵波会の「日本舞踊」が披露されました。
笠間地区の大橋では、東小学校教育による音楽劇と器楽合奏がありました。
友部地区では、新築された旧陣屋コミュニティセンターで「剣詩舞」と「ハーブ演奏」があり、鴻巣・宮前では、津軽三味線の演奏で盛り上がりました。
各地区での感激・感動した様子をお伝えします。

岩間地区

日吉町敬老祝賀会

実行委員長 根本 博喜

今年の敬老祝賀会は、9月14日(日)日吉町公民館を会場にして開催いたしました。実行委員の皆さんは、会場に紅白幕などを張り雰囲気盛り上げました。

また、女性会の皆さんには、早朝より料理の準備等に腕を奮っていただき、9時30分頃より敬老者の方々が集まり始め、式典開催までの間、久しぶりにお会いした方々は世間話に華を咲かせておりました。定刻となり、式典が始まり、実行委員長の挨拶、記念品贈呈、さらに今年度、日吉町地区には米寿該当者が2人



米寿を祝して

おり、兩名とも敬老会に出席され、来賓の山口市長より県知事の祝状伝達と祝辞をいただきました。



和やかに昼食会

祝宴に入り、女性会の皆さんに作っていただいたおいしい「けんちゃん」や「サラダ」などを食べながら、地元、恵波会の皆さんによる「日本舞踊」が披露され参加者全員が見入っておりました。

また、今回日吉町では、「カラオケセット」を購入したことから、敬老者の皆様からカラオケの披露をしていただいたりして終始和やかに楽しいひとときを過ごしました。

笠間地区

大橋敬老会

実行委員長 海藤 清治

9月15日の敬老の日に合わせて、大橋公民館において10時より敬老会を実施しました。75歳以上の該当者のうち、59の方が参加してくださいました。皆さんが楽しみにしており、受付時刻の9時30分よりもかなり前からお見えになる盛況ぶりでした。

式では、実行委員長挨拶のあと、9人の米寿達成者に、安見保健衛生部長より祝状及び記念品が手渡されました。その後、安見部長より市長からの祝辞をいただきました。

更に菅井市議会議員・森田東中学校長より祝辞をいただきました。最後に茨城県知事からのメッセージを読み上げ、石井佳二様の謝辞で式は終わりました。

次に飯村高齢者クラブ会長の乾杯の発声で祝宴に入りました。当日用意した昼食は、寿司・折詰め・菓子・くだも

の・飲み物などです。

アトラクションとして、東小学校の児童20人の皆さんにより、有名童話「鶴の恩返し」の演奏会形式による音楽劇と器楽合奏をしていただき、お年寄りの皆さんは大喜びで拍手喝采でした。しかし東小学校は今年度を最後に閉校が決まっておりますので、一抹のさびしさを感じます。

お互いに知り合い同士、気心の知れたもの同士が和気あいあいと懇談を深めたのち、お祝いの紅白まんじゅうと記念品を持ち帰り、意義ある敬老会は終わりました。



実行委員長あいさつ



新しくなった旧陣屋コミュニティセンター

みんなで ～敬老



友部地区 旧陣屋地区敬老会

実行委員会

旧陣屋地区敬老会は今年で3回目となりますが、過去2回は社協宍戸支部会館をお借りして実施してきました。年代を刻んだ旧陣屋会館は、コミュニティセンターへと名称も移り生まれ変わり、今春、新築された場所です。10月19日に敬老会が開催されました。

最高齢は100歳の方で、元気はつらつとした行動が他の敬老者に元気と感動を与えておりました。自治会長により「敬老者の皆様には、長年にわたり地域社会の発展に多大な貢献をいただき感謝申し上げます。これからも更なる発展にお力添えを賜りますとともに、今後とも健康に留意し、い



ハーブの音色に酔いしれて...

式典に続いて毎年楽しみにしているアトラクションですが、今年「剣詩舞」と「ハーブ演奏」が披露されました。特にハーブでは童謡を中心に演奏され「生で聴いたのは初めてで素晴らしかった」と感激し酔いしれておりました。昼食を召さんで、お楽しみくじ引きと子ども達とのじゃんけんによる景品争奪戦には笑顔で楽しんでおりました。帰り際「とても楽しかったです。ありがとうございます。同心が癒され、ホッとしました。」との一声で、実行委員一問でした。

友部地区

宮前・鴻巣敬老会

晴天に恵まれた10月18日(土)、宮前・鴻巣合同の敬老会が鴻巣新農村集落センターで開催されました。

当地区は、宮前1区・2区、このす団地、県営アパート、鴻巣1区・2区の合同で実施し、担当地区は毎年持ち回りで、今年はこのす団地でした。当地区の対象者は212人ですが、今回は74の方が出席されました。

当日は、9時30分より受付開始でしたが、早い方は9時前後の頃よりお見えになり、世間話に華が咲いていました。10時過ぎより各地区毎に記念写真、その後今回の担当地区である田崎委員長の挨拶、また敬老会を代表して宮前2区の海老根重人様の謝辞がありました。

余興にはいり、今年で3度目となる石井在任の川嶋志乃舞さんによる、津軽三味線の演奏がありました。川嶋さんは、現在東京芸術大学2年生で、今年7月には全日本津軽三味線競技大会でデュオの部(二人組)で優勝しています。今年プロに転向し、津軽じよ

津軽三味線演奏や ビンゴゲームで楽しもう

ながら節」の早弾き演奏には参加者一同あつげにとられたように、演奏終了時は拍手が鳴り止みませんでした。その後、山口市長の挨拶があり、高齢者を狙った詐欺で、昨年は笠間市で数千万円の被害が出たので十分注意してほしいとの話がありました。昼食を挟んで、次は、恒例のビンゴゲーム。ダブルリッチがかかってなかなかビンゴにならない等と和気あいあいのうちお開きとなりました。(内補)



津軽三味線の演奏に拍手喝采



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

センターだより

くりを目指して

第一火曜日の会

10月7日「第一火曜日の会」では、社会福祉法人尚生会の山本義則さんを講師に迎え、「認知症を理解しましょう」の講演会を行いました。

老化にともない誰もがかかる可能性のある認知症の予防と早期発見・治療の勉強会をしました。

中学生による福祉体験は、体験から多くのことを学び、誰もが生活しやすい環境を整えることの大切さを知りました。

10・11月に開催した「福祉バザー」は、それぞれの支部で参加し盛大に終わりました。

「認知症を 理解しましょう」 講演会に参加して

10/7
福原 田村 信子

講演会では、「認知症を理解しましょう」のテーマで映像を通して具体的に説明していただきました。今、日本では85歳以上になると四人のうち一人に認知症の症状があるといわれているそうです。認知症には、アルツハイマー型

「手話&バルーンアート」 教室に参加して

11/4
旭町 木村 実

手話もバルーンも私は初体験でしたが、一時間半あつと言う間でした。

手話では坂本九の「上を向いて歩こう」を二度の指導を受け、ジェスチャーの延長で「ことば」になることが判り、興味が湧いてきました。次の「四季の歌」は少しは上手に出来る様になったので、心で

と脳血管性があることや、症状は、すぐ忘れてしまう、道に迷う、時間、月日が分からない、被害妄想等様々です。しかし認知症の方本人も、周囲が気付く前から、何となく自分の中の違和感に気付いているそうです。そのような時には、本人の気持ちを受け入れ、気持ちが悪く着くように接することが大切で、また、そうすることが出来るそうです。認知症の予防についてのお話も伺いました。生活習慣病にならないための食生活が大事であることなど今からでも努力しようと思いました。



手話で「上を向いて歩こう」

ガッツポーズをしました。バルーンアートは、私は意外とスムーズに取り組みことができました。基本は「イヌ」づくりで、ウサギ・ネズミも作りました。剣も覚えたので

そして健康な私達に、今出来ることは、一番苦しんでいる本人と家族を支えられる心理的なサポートが出来たらすばらしいと、考えさせられた一日でした。



講師の山本義則さん

子どもたちに作ってあげたくなりました。手話を覚えて、生活の幅を広げていきたい気持ちも芽生えてきました。



まず、こうねじって～

赤い羽根
共同募金

「第一火曜日の会」これからの予定

H27年
2/3(火)

レクリエーションでリフレッシュ 楽しく覚えて活動に役立てましょう

10:00～11:30
友部社会福祉会館 2階

H27年
3/3(火)

いちご大福づくり

10:00～11:30
岩間保健センター

問い合わせ

笠間市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL. 0296-78-2626
詳しくは広報かさま お知らせ版をご覧ください。



ふるさとまつり in かさまのバザー会場

ボランティア

住みよいまちづ

福祉体験で学んだこと

友部二中 一年 柴田 瞳

私は、9月30日に福祉体験に行きました。福祉体験では、朗読、点字など様々な体験があり、それぞれボランティアの方々が手伝ってくださいました。

私は、点字体験と手話体験をしました。点字体験では五十音、名前、そして最後に「花は咲く」の歌詞を点字で打ちました。細かい作業だったけれど、点字体験が出来て良かったです。手話体験では、指文字で名前を表現したりしました。

福祉体験を通して体の不自由な人の気持ちについて知ることが出来て良かったです。



お年寄りの気分になって

私達の理解と協力

稲田中 三年 矢城 友梨

先日、福祉について色々なことを学ぶ機会がありました。高齢疑似体験では、足が曲げられず目もあまり見えなくて大変でした。自分もいつかこうなるのかとすごく怖くなりました。車いすには以前病院に行った時に乗ったことがあります、人が多く狭い所を通ったり、エレベーターに乗ったりする時はとても大変でした。

以前の私は体の不自由な人を見てもあと少しのところまで足が止まってしまっていたけれど、今度はそこから一歩ふみ出していききたいです。そして、誰もが生活しやすい環境が必要だと感じた学習でした。



段差を越えるのは大変だ〜

皆様のご協力に感謝!!

福祉バザー売上金

10/26	友部支部	751,496円
11/ 3	岩間支部	244,375円
11/15・16	笠間支部	368,251円

※益金は地域福祉活動費として活用させていただきます。

平成26年度福祉バザー

友部支部
10月26日

畜産試験場跡地

「ふるさとまつり in かさま」

岩間支部
11月3日

市民センターいわま

「岩間公民館まつり」

笠間支部
11月15・16日

笠間芸術の森公園

『JA常陸ふるさと祭り』
それぞれの地区で祭りに参加し、盛大に催すことができました。

友部地区 音読ボランティア募集

「むぎぶえの会」では、市内の視覚障がい者にサービスとして、広報かさま等を音読録音して送り届けています。この活動への参加（近く退職される予定の方など）よろしくお願ひします。

活動日

毎月第二水曜日
午前10時〜午後3時30分

活動場所

笠間市友部福祉会館

問い合わせ先

笠間市社協ボランティアセンター
TEL0296(78)2626

子育てママの応援講座

入園・入学用仕上げ袋を作ってみませんか。保育もついているので安心です。

日時

・2月25日(水) (仕上げ袋)
午前10時〜午後12時
・3月7日(土) (シューズ入れ)
午前10時〜午後12時

会場 友部社会福祉会館

※駐車場は友部小学校グラウンド側をご利用ください。

持ち物 必要な布・裁縫道具

定員 各日20人

問い合わせ

TEL0296(78)2626



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

善意の寄附を「ありがとう!!」(善意銀行預託)

平成26年7月1日～平成26年10月31日まで(順不同・敬称略)

物 品

使用済み切手多数	小池工務店、旭エスケーピー㈱、㈱久工、 南飯塚工業、岡本興業㈱、仁平 美加子、 飯田 一江、田口 敏伸、大関 永子	未使用封筒3,800枚 タオル多数 未使用タオル196本 タオル80枚 タオル、手ぬぐい、ハンカチ等201枚 おもちゃ多数 踏み台昇降台 パブリカ5箱 じゃが芋多数 冬瓜多数 お米60kg 秋茄子多数	旬美化商会 旬閑自動車 茨城県退職公務員連盟笠西支部笠間分会 茨城県退職公務員連盟笠西支部岩間分会 茨城県退職公務員連盟笠西支部友部分会 笠間市更生保護女性会笠間支部 田山 勝成 齊藤 一廣 美留町 文男 小松崎 ハル子 竹川 英二 田山 てる
エコキャップ多数	イチカワユニオン岩間支部、 県立中央病院(施設課・消毒室・リネン室)、 岩間保育園、こじか幼稚園、めぐみ保育園、 高齢者クラブ旭台睦会、くるす保育所、 興野ダンスアカデミー、泰栄電器株式会社、 NPO法人よつば学童保育の会友二小児童クラブ、 笠間市立友部小学校児童会、花水木、 NPO法人なかよし学童保育の会 岩間第一小学校児童クラブ、勝田高等学校PTA、 大沢保育園、さくら幼稚園、すみれ幼稚園、 池野辺子供会、海老沢 信雄、額田 義文、 福井 ふみ、松橋 慶子、菊地 ヤス子	未使用スリッパ36足、エコキャップ多数、 使用済み切手多数、プラタブ、切手、 マウスウオッシュ、洗剤2箱、食器用洗剤多数、 砂糖10kg、粟5kg、お米30kg	匿名
エコキャップ多数、プラタブ多数	森田屋 入江勇太、おしのべ保育園、 ガールスカウト茨城県第30団、 ㈱伊藤石材工業、稲田中学校生徒会、 藤枝 美智子、小滝 陽真、山中 としい		
プラタブ多数	ボプラクラブの会、小山 田文、 斉藤 まさ		
エコキャップ多数、使用済み切手多数	稲田小児童クラブ、浅野 栄子		
エコキャップ多数、はがき多数	赤沢 三男		
アルミ缶多数	高齢者住宅スマイル		
エコキャップ多数、アルミ缶	さつき観光		
アルミ缶、プラタブ	県立友部特別支援学校		
エコキャップ多数、プラタブ多数、 使用済み切手多数	ともべ保育所		
ボトルキャップ多数、プラタブ多数、 使用済み切手、クリップ多数	不二製油株関東工場		
エコキャップ多数、タオル多数	㈱本間商事		
エコキャップ多数、配食弁当掛け紙	ともべ幼稚園		
使用済み切手2,784枚、 使用済みはがき29枚、使用済みテレカ2枚	笠間地区民生委員児童委員協議会		
使用済み切手3,100枚、 使用済みテレカ23枚	笠間幼稚園PTA		

金 銭

笠間稲荷門前通り おかみさん会	¥6,060
平七の会	¥1,861
信頼の森 岩間店	¥28,038
大沢下長生会	¥3,762
日本盆栽協会笠間支部	¥2,952
笠間語り部の会	¥4,000
更生保護女性会友部地区	¥1,821
北川根支部女性部	¥5,000
田口 敏伸	¥10,000
㈱合気会茨城支部道場	¥10,000
笠間市チャリティゴルフ大会実行委員会	¥109,505
山口 進	¥50,000
地域おこし協力隊	¥13,275
バザー夢工房	¥300,000
オカリーナ友部	¥1,000
コロナの会	¥12,000
園部 章	¥3,897
匿名 (6件)	¥57,418

編集後記

今年度も社会福祉に貢献された沢山の方々のご協力がありました。こうして安心して暮らせる笠間の福祉が成り立っているのです。そして、この広報紙を纏めていく広報委員も縁の下の力持ち。来年も役立つ情報をお伝えできるように精進します。

良いお年を。
(入江)



このメンバーで作っています(11人)

平成26年度 心配ごと相談所開設日程表

日常の困りごとなど何でも相談してください(無料・秘密保持)
時間:13:00~16:00 (受付は15:30までをお願いします)

場所	笠間支所 (毎週火曜日)	友部支所 (毎週水曜日)	岩間支所 (毎週木曜日)
月	社協笠間支所	友部社会福祉会館	岩間保健センター
1月	6日・13日・20日・27日	7日・14日・28日	8日・15日・22日・29日
2月	3日・10日・17日・24日	4日・18日・25日	5日・12日・19日・26日
3月	3日・10日・17日・24日・31日	4日・11日・25日	5日・12日・19日・26日

法律相談 ※事前に心配ごと相談所へご相談ください。

笠間支所	友部支所	岩間支所
第3金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第4金曜日)	第1金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第2金曜日)	第2金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第3金曜日)

お問い合わせ先

社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会	友部支所 TEL0296-77-0730 FAX0296-78-3933 笠間支所 TEL0296-73-0084 FAX0296-72-3722 岩間支所 TEL0299-45-7889 FAX0299-45-6250
----------------------	--